

奨学金の貸与が終了された皆様へ

～ 貸与奨学金返還確認票の説明と今後の手続きについて ～

— 返還のてびき（平成 21 年度）補完版 —

平成 22 年 4 月以降採用者用

☆ 返還の手続きについては、ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.jasso.go.jp/>



JASSO

独立行政法人

日本学生支援機構

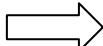
Japan Student Services Organization

I 貸与奨学金返還確認票

奨学金の貸与が終了すると「貸与奨学金返還確認票」が交付されます。

内容をよく見て、借入金額や貸与期間に間違いがないか、奨学生本人の住民票住所、連帯保証人・保証人の住所または本人以外の連絡先に変更がないか、よく確認してください。

- ① 「貸与奨学金返還確認票」の内容（借入金額・貸与期間等）に疑問があれば、貸与を受けた学校に申し出てください。
- ② 住所等の変更は、一緒にお渡しする「返還のてびき」にある転居・改氏名・勤務先・(変更)届や連帯保証人・保証人変更届で、日本学生支援機構へ届け出てください。
- ③ 機関保証制度加入者で、<本人以外の連絡先>を変更する場合については、願出用紙（補完版）5頁の「本人以外の連絡先（機関保証）変更届」で、日本学生支援機構に届け出てください。
- ④ 満期（貸与期間が満了の場合）で貸与終了される方は、在学中に「貸与奨学金返還確認票」をお渡ししますので、貸与中の変更については、学校に申し出てください。

※「貸与奨学金返還確認票」の記載について  資料1, 2 (2,3頁) 参照

II 「リレー口座」申込手続きについて

※ 平成22年3月以前の採用者については、貸与終了時に返還誓約書にリレー口座加入申込書（預・貯金者控）のコピーを添付して学校に提出となっていました。平成22年4月以降採用者からは、採用時に返還誓約書を学校に提出していますので、貸与終了時にはリレー口座申込書（預・貯金者控）のコピーだけを提出することになります。

リレー口座とは、奨学金の返還を、金融機関（ゆうちょ銀行（旧郵便局）、銀行、信託銀行、信用金庫又は労働金庫）の預貯金口座から自動的に引落とす口座振替のことです。

- ① 金融機関で、リレー口座加入申込書により加入手続きを行い、預・貯金者控に金融機関確認印が押印されていることを確認のうえ、そのコピーを学校に提出してください。
- ② 辞退・退学等で貸与を終了された方は、貸与終了後、1ヶ月以内に①のとおり学校にコピーを提出してください。3月に満期で貸与終了となる方は、卒業年度の12月末までに手続きをすることになります。
- ③ リレー口座加入後、「口座振替加入通知」で返還の明細をお知らせします。振替開始月、振替口座等を必ず確認してください。
- ④ 「口座振替加入通知」は返還が始まり、完了するまで、大切に保管してください。
- ⑤ 人的保証が選択されている場合は、連帯保証人へ「返還についてのお知らせ」を送付し、確定した借入利率（第二種奨学金のみ）、割賦金等についてお知らせします。

III 今後の手続きについて

- ① 貸与終了後、引き続き在学される方は、「在学届」を提出してください。用紙は、「返還のてびき」の様式のコピー、または日本学生支援機構のHPからダウンロードして使用してください。
- ② 奨学金の返還方法、返還の督促、返還期限の猶予、繰上返還等、今後の手続きについては、「返還のてびき（平成21年度）」、「返還のてびき（平成21年度）補完版」（本冊子）をよく読み、必要な手続きをしてください。

第二種人的保証

資料1

一つの奨学生番号で借用した全ての金額です。
月額の変更をした場合も、全て反映されています。

記載の学校で貸与を受けた奨学金の明細です。
貸与期間・月額を確認してください。

【第二種人的保証】

貸与奨学金返還確認票

独立行政法人日本学生支援機構は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを誓約いただいております。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。
内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。
独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 26 年 3 月 1 日
借用金額 ￥ 1 9 2 0 0 0 0

奨学生 本人	奨学生番号	810 - 04 - 205991	CD 8
	住所 〒 162 - 0845	東京都新宿区市谷本村町 10-7	
	電話番号 03-0000-0000	携帯電話番号 080-0000-0000	
	Eメールアドレス abcdefg@○○○.ne.jp		
	フリガナ キコウ イロウ 氏名	機構 太郎	
		平成 3 年 1 月 1 日生	性別 男

連帯保証人	住所 〒 162 - 0845	東京都市谷本村町10-7	
	電話番号 03-0000-0000	携帯電話番号 090-0000-9999	
	フリガナ キコウ イロウ 氏名	機構 一郎	
	勤務先	昭和 32 年 2 月 2 日生	
		電話番号 03-0000-1111	
保証人	住所 〒 530 - 0001	大阪府大阪市北区梅田1丁目 0000	
	電話番号 06-0000-0000	携帯電話番号 090-9999-9999	
	フリガナ キコウ アキコ 氏名	機構 明子	
	勤務先	昭和 38 年 4 月 4 日生	
		電話番号 06-0000-9999	
***	住所 〒	*****	
***	電話番号	*****	
***	フリガナ	*****	
***	氏名	*****	
***		** 年 ** 月 ** 日生	

貸与の状況

貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2012年 4月～ 2012年 3月	24 月	50000 円	1200000 円
2012年 4月～ 2014年 3月	24 月	30000 円	720000 円
年 月～ 年 月	月 月	円	円
年 月～ 年 月	月 月	円	円

在学校 採用種別 予約
日本学生支援大学

返還の条件（目安）

月賦返還	返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
1	毎月27日	156 回	15083 円	15059 円	15058 円
併用返還 1	月賦返還選択時の総支払い額	(利息込み)		2349227 円	
併用返還 2	月賦分 毎月27日	156 回	7619 円	7529 円	7480 円
	半年賦分 毎年1・7月の27日	26 回	45242 円	45220 円	45226 円
	併用返還選択時の総支払い額	(利息込み)		2350313 円	

選択された利率の算定方法：利率固定方式
注：返還の方法（目安）は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は、年3.2%）で仮計算しています。
確定した年利率で計算した内容については、貸与終了後に送付される通知でご確認ください。

あなたの奨学生番号・住所（返還誓約書または住所変更届で届出た住民登録住所）電話番号・Eメールアドレス・氏名・生年月日・性別です。
変更がある方は、返還のてびきにある「転居・改氏名届」を日本学生支援機構へ提出してください。
貸与中の方は、学校へ申し出てください。

※スカラネットで入力された情報が印字されています。

（返還開始に際してのお願い）

- 奨学金は貸与制です。返還金は後輩の奨学金の財源として運用される仕組みとなっています。借りた奨学金は貸与終了後に必ず返還しなくてはなりません。
- リレー口座加入申込書により、金融機関窓口で加入手続きをお願いします。その際、加入申込書（預貯金者控）1部を受け取り、そのコピーを学校に提出してください。
- 貸与終了後、引き続き在学又は進学する場合には、「在学届」を提出してください。

返還誓約書または連帯保証人変更届、保証人変更届で届け出た連帯保証人及び保証人です。
変更を希望する場合は、返還のてびきにある「連帯保証人変更届」、「保証人変更届」を日本学生支援機構に提出してください。
貸与中の方は、学校へ申し出てください。

第二種機関保証

資料 2

一つの奨学生番号で借用した全ての金額です。
月額の変更をした場合も、全て反映されています。

記載の学校で貸与を受けた奨学金の明細です。
貸与期間・月額を確認してください。

【第二種機関保証】

貸与奨学金返還確認票

独立行政法人日本学生支援機構は、あなたに奨学金を貸与し、貸与終了後返還することを誓約いただいております。以下の内容について確認し、人的保証制度を選択した方は連帯保証人及び保証人にも内容を確認してもらってください。
内容に変更がある場合には、所定の届出が必要です（裏面参照）。
独立行政法人日本学生支援機構理事長

平成 26 年 3 月 1 日
借用金額 ￥ 1 9 2 0 0 0 0

奨学生番号 810 - 04 - 205992 CD 7
住所 〒 162 - 0845 東京都新宿区市谷本村町 10-7
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-0000
Eメールアドレス abcdefg@○○○.ne.jp
フリガナ キコウ シロウ 氏名 機構 太郎
平成 3 年 1 月 2 日生 性別 男

貸与の状況

貸与期間	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2010年 4月～ 2012年 3月 24日	24月	50000円	1200000円
2012年 4月～ 2014年 3月 24日	24月	30000円	720000円
年 月～ 年 月 月	月	円	円

在学校 日本学生支援大学 採用種別 予約

返還の条件（目安）

	返還期日	返還回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返還 1	毎月27日	156回	15083円	15059円	15058円
月賦返還選択時の総支払い額		(利息込み)		2349227円	
併用返還 2	月賦分 毎月27日	156回	7619円	7529円	7480円
	半年賦分 毎年1・7月の27日	26回	45242円	45220円	45226円
併用返還選択時の総支払い額		(利息込み)		2350313円	

選択された利率の算定方法：利率算直方式（おおむね5年ごとに見直されます。）
注：返還の方法（目安）は、上限利率の年3.0%（総額貸与部分は、年3.2%）で仮計算しています。
確定した年利率で計算した内容については、貸与終了後に送付される通知でご確認ください。

あなたの奨学生番号・住所（返還誓約書または住所変更届で届出した住民登録住所）電話番号・Eメールアドレス・氏名・生年月日・性別です。
変更がある方は、返還のてびきにある「転居・改氏名届」を日本学生支援機構へ提出してください。
貸与中の方は、学校へ申し出てください。

連絡先 住所 〒 530 - 0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目 0000
電話番号 06-0000-0000 携帯電話番号 090-9999-9999
フリガナ キコウ シロウ 続柄 いとこ
氏名 機構 次郎 昭和 44 年 1 月 1 日生
勤務先 *****
電話番号 *****

住所 〒 - *****
電話番号 ***** 携帯電話番号 *****
フリガナ ***** 続柄 *****
氏名 ***** ** 年 ** 月 ** 日生
勤務先 *****
電話番号 *****

住所 〒 - *****
電話番号 ***** 携帯電話番号 *****
フリガナ ***** 続柄 *****
氏名 ***** ** 年 ** 月 ** 日生

※スカラネットで入力された情報が印字されています。

（返還開始に際してのお願い）

- 奨学金は貸与制です。返還金は後輩の奨学金の財源として運用される仕組みとなっています。借りた奨学金は貸与終了後に必ず返還しなくてはなりません。
- リレー口座加入申込書により、金融機関窓口で加入手続きをお願いします。その際、加入申込書（預貯金者控）1部を受け取り、そのコピーを学校に提出してください。
- 貸与終了後、引き続き在学又は進学する場合には、「在学届」を提出してください。

返還誓約書または住所変更届で届出した本人以外の連絡先住所です。
変更を希望する場合は、返還のてびき（補完版）5頁にある「本人以外の連絡先（機関保証）変更届」を日本学生支援機構に提出してください。
貸与中の方は、学校へ申し出てください。

各種願出用紙

以下の願出用紙は「返還のてびき（平成 21 年度）」記載の願出用紙に【追加】
又は【変更】があったものです。

- 本人以外の連絡先（機関保証）変更届【追加】
- 転居・改氏名・勤務先（変更）届【変更】
- 奨学金返還期限猶予願【変更】
- チェックシート【追加】

本人以外の連絡先(機関保証)変更届

年 月 日

日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり、「本人以外の連絡先」を変更しますので、お届けします。

奨学生番号

借用終了時の学校名

本人

フリガナ

印

氏 名

住 所 (〒 -)

自宅電話番号 携帯電話番号

勤務先名

勤務先電話番号

e-mail アドレス

変更後の本人以外の連絡先

フリガナ

氏 名

生年月日 本人との続柄

住 所 (〒 -)

自宅電話番号 携帯電話番号

(注) 本人以外の連絡先を変更する場合は、必ずその本人の承諾を受け、その本人が自署してください。ご記入いただいた情報は、奨学金事業のために利用されます。その利用目的の適正な範囲内において、記入した情報が、奨学金事業の業務委託先、本人以外の連絡先として届出られている方が居住していた若しくは居住している市区町村役場に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。なお、保証管理に必要な情報が(財)日本国際教育支援協会に提供されます。

奨学金返還期限猶予願は、1年ごとの願出となっています。
 ※記入には、黒か青のボールペンを使用してください。

証明書を添付し、返還期日の二〜三ヶ月前に願い出てください。

奨学金返還期限猶予願

年 月 日

日本学生支援機構理事長 殿

奨学生番号 借用終了時の学校名
(猶予を希望する奨学生番号のみ記入してください。)

フリガナ氏名 (印) 年 月 日生

〒
 住所
〒
外国居住の場合
国内連絡先 住所 氏名

電話番号 (自宅) (携帯)
電話番号は機構から速やかに連絡できる番号を記入。

e-mailアドレス

勤務先名 所属部署

電話番号 (内線) ()

下記のとおり返還期限を猶予していただきたいので、お願いします。

1. 希望の猶予期間

年 月 から 年 月まで

2. 願出の事由 (下記1~6のうち該当する事由を選択し、その事由に該当する証明書の添付が必要。)

1	2	3	4	※5	※6	その他
傷病	生活保護受給中	入学準備中	失業中	経済困難	()	()

※世帯人数は、「5 経済困難」「6 その他」の場合に、あなた本人及びあなたの収入で生活をしている人数を記入してください。

※ 世帯人数 人

【事情】 以下の事項について、具体的に詳しく記入してください。(別紙可)

返還できない理由と現状

今後の返還見通し

注意

※裏面も必ずご記入ください。

- 奨学金返還期限猶予願を承認した場合は、本人宛に「奨学金返還期限猶予承認通知」を送付します。また、連帯保証人宛にもその旨通知します(人的保証の場合)。
- 猶予願に記載されているご本人住所等が機構登録住所等と異なる場合は、記載されている住所等を登録します。
- 連帯保証人、保証人の住所等に変更がある場合は、これらの人の「転居・改氏名・勤務先(変更)届」を一緒に提出してください。

ご記入いただいた情報は、奨学金事業のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、あなたの情報が、奨学金事業の業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には使用されません。なお、機関保証制度に加入している人については、保証管理に必要な情報が(財)日本国際教育支援協会に提供されます。

〔収入及び支出の状況（申告書）〕

◎最近3ヶ月平均の収入及び支出の状況（奨学生本人の一月当り）【必ず記入してください】

〔収入〕		〔支出〕	
① 給与（総支給額）	円	① 家賃	円
		② 食費	円
② 給与（手取り額）	円	③ 光熱費	円
③ 親からの仕送り	円	④ 通信運搬費（携帯電話代を含む）	円
④ 預貯金より取りくずし	円	⑤ 被服費	円
⑤ その他（ ）	円	⑥ 教育費	円
⑥ その他（ ）	円	⑦ 医療費	円
⑦ その他（ ）	円	⑧ 親への仕送り	円
		⑨ その他（ ）	円
		⑩ その他（ ）	円
合計（②～⑦）	円	合計（①～⑩）	円
〔備考欄〕（収入及び支出欄①～④が0円の場合、⑨⑩に記入がある場合はその理由、特に各種ローンがある場合は生活上必要である理由、特別に多い支出金額がある場合等の理由、その他特記したいことを記入してください。）			

〔支出申告書〕

税込み年間収入が300万円（給与所得者、給与所得者以外は所得200万円）を超過しているが、返還が困難なため返還期限猶予を願出する場合は、特別な事情として収入から一定額を控除することがあるため、該当事項に記入してください。

1 被扶養者（あなたの収入で生活している者）

続柄	氏名	生年月日	職業	収入	就学者の場合				
					国公立別	学校の種類	学年	通学	授業料等
配偶者		年 月 日							
		年 月 日			国公立 私立	小・中・高校・高専・ 専修学校（高等・専門） ・大学（短大・大学院含む）	年	自宅 自宅外	
		年 月 日			国公立 私立	小・中・高校・高専・ 専修学校（高等・専門） ・大学（短大・大学院含む）	年	自宅 自宅外	
		年 月 日			国公立 私立	小・中・高校・高専・ 専修学校（高等・専門） ・大学（短大・大学院含む）	年	自宅 自宅外	
		年 月 日							

2 上記に記載した人のうち、障害のある人、長期療養中の人などがいる場合、具体的に記載してください。

（特別な事情及びこれに係る経費を証する証明書を必ず添付してください。）

3 返還期限の猶予を希望する特別な事情（親等への治療費補助等）を、具体的に記載してください。

（特別な事情及びこれに係る経費を証する証明書を必ず添付してください。）

猶予願を提出する前にもう一度間違いがないか確認し、「はい」に○をしてください。

☆このチェックシートは猶予願と一緒に提出してください。

項番	点検事項	左の項目を確認して、「はい」を○で囲んでください。
1	黒または青のボールペンで記入しましたか。 ※鉛筆での作成は不備となり返送されます。	はい

【表面】

2	日付を記入しましたか。 ※作成した年月日を記入してください。	はい
3	奨学生番号の記入漏れはないですか。 ※記入された奨学生番号のみ審査対象となります。	はい
4	氏名・生年月日・住所・電話番号・勤務先に記入間違いはないですか。 ※改姓、住所変更、勤務先変更がある場合は、作成日現在の状況を記入してください。	はい
5	押印しましたか。 ※押印漏れは不備となり返送されます。	はい
6	希望の猶予期間を記入していますか(1年ごとの願出です)。 ※次回返還期または、猶予を希望する年月から1年以内の期間を記入してください。	はい
7	願出の事由を選択していますか。 ※「5 経済困難」、「6 その他」の事由を選択された方は世帯人数も記入してありますか。	はい
8	事情欄の記入内容は選択した願出の事由と合っていますか。	はい
9	事情欄には現在返還ができない理由、現在の状況を詳しく記入してありますか。	はい
10	事情欄には今後の返還の見通しについて記入してありますか。	はい
11	添付した証明書は願出の事由に合っていますか。	はい
12	添付した証明書は希望の猶予期間に合っていますか。	はい

【裏面】

13	最近3ヶ月平均の収入及び支出の状況(一月当り)は記入しましたか。	はい
14	支出欄の①～④の項目に0円の項目はないですか。 ※0円の項目がある場合、その理由を備考欄に記入してありますか。	はい
15	収入の合計(②～⑦)と支出の合計(①～⑩)の金額は合っていますか (収支の金額が合っていることが必要です)。	はい

16	経済困難の事由による願出の場合で、年間収入300万円(給与所得者の場合です。自営業等の給与所得者以外の方は所得200万円)を超えていますか。(いいえの場合、項番16以下不要)	はい
----	---	----

「はい」の場合

17	支出申告書を記入しましたか。	はい
18	あなたの被扶養者に就学者がいる場合、障害のある人がいる場合、長期療養中の人がいる場合など具体的に、詳しく記入してありますか。	はい
19	猶予を希望する特別な事情を具体的に、詳しく記入してありますか。	はい

○記入漏れや記入不備、証明書不備等は返送されます。

○返送となった場合は、改めて受け付けることとなります。

○その間、口座振替や請求書の発送及び督促を止めることができません。

【提出先】

〒162-8412 東京都新宿区市谷本村町10-7

独立行政法人 日本学生支援機構 奨学事業部 返還促進課

URL <http://www.jasso.go.jp/>

返送とならないように十分ご注意ください。ホームページもご参照ください。

(10.06)

ホームページ と モバイルサイトについて

- ☆ 日本学生支援機構のホームページにおいても、随時情報を提供しています。
- ☆ モバイルサイトからも手軽に奨学金情報をご覧になれます。毎月の奨学金振込日や、返還振替日などの情報を掲載したメールマガジンも配信していますのでぜひご登録ください。

日本学生支援機構（JASSO）ホームページアドレス

<http://www.jasso.go.jp>

日本学生支援機構（JASSO）モバイルサイトアドレス

<http://daigakuic.jp/jasso/>



JASSO スカラシップサイトー学びたいー

<http://www.scholar-ship.jp/>

